

中央小だより

〈中央小の教育〉

子どもが生きる温かな学校
なかよく・かしこく・たくましく

U R L : <http://www.town.tamamura.ed.jp/chuo-e>

E -mail: chuo-e@town.tamamura.ed.jp

◆ 6年生が修学旅行に行ってきました

6年生は11月1日(木)・2日(金)に修学旅行に行ってきました。2日間天候に恵まれ、風もなく穏やかな晴天のもと実施することができました。初日はグループでの鎌倉散策で、事前にそれぞれが計画したコースを巡りました。寺院を中心にまわるグループと山道を中心にまわるグループとがありましたが、協力し合って充実した見学ができました。また、散策の中で外国語活動を活かして外国の観光客と会話をする(修学旅行の課題の1つ)姿も見られました。2日目は、キッザニア東京での職業体験と国会議事堂の見学を行いました。キッザニア東京では実際の職業体験ができ、目を輝かせながら複数の職業を体験していました。また、国会議事堂では衆議委員会議場で説明を聞きながらの見学ができ貴重な経験となりました。



◆ 群馬県小学校陸上教室記録会

10月28日(土)、群馬県の各都市の小学校の代表が集まり、群馬県一の陸上競技場で陸上教室記録会が行われました。

中央小学校からは6名の児童が佐波郡代表として参加しました。50mハードル、1000m走、100m走、走り高跳びの種目への出場でしたが、緊張しながらもそれぞれが全力で取り組んでいました。途中から雨が降ってくる悪天候でしたが、よく頑張ってくれたと思います。貴重な経験であり、佐波郡の代表として頑張れたことに自信をもってもらいたいと思います。



◆ 第2回地域学校協力者会議

台風の接近により10月23日に予定していた第2回地域学校協力者会議を延期させていただき、11月6日に実施しました。今回の会議では、中央小学校の学校評価の結果や全国学力学習状況調査の様子などを説明させていただき、意見交換を行いました。ここでいただいたご意見を参考に、学校経営とともに後期の中央小学校の教育活動がさらに充実したものとなるよう職員一同頑張っていきます。



◆ PTA親子行事に多くの方に参加していただきました

3年生親子人権カルタ大会

10月26日（木）、3年生はたくさんの保護者の方に参加していただき「人権カルタ」を行いました。最初に人権カルタについて講師の関口様に説明をしていただいた後、数人の親子でグループをつくって、読まれたカードの絵札と読み札を取り合いました。さらに、大型のカルタを体育館の中央に置き、全員でカルタ取りを行いました。読み札の文章は「子どもの権利条約」をもとに人を大切にするための内容が書かれており、カルタ取りを通して人権について考え、人権感覚を育む機会となりました。



◆ 地域や専門家の方々にお世話になりました

5年生稲刈り

10月27日（金）、5年生は農事組合法人の方々にお世話になり稲刈りを行いました。たくさんの穂をつけた稲の束を片手でつかみ、鎌で刈りました。最初はぎこちなかった子どもたちですが、後半はスムーズに作業ができるようになり「上手になった」と声をかけられていました。子どもたちは交代で何回も挑戦していました。その後、刈り取った稲はコンバインで脱穀を行いました。子どもたちも農事組合法人の方々に束ねた稲を渡し、目の前で脱穀する様子も見る事ができました。貴重な体験活動ができました。作物を育て、収穫することの喜びも味わうことができたと思います。



子どもたちも農事組合法人の方々に束ねた稲を渡し、目の前で脱穀する様子も見る事ができました。貴重な体験活動ができました。作物を育て、収穫することの喜びも味わうことができたと思います。

3・4年生タグラグビー

10月27日（金）、太田に拠点をもつパナソニックワイルドナイツの職員の方々にお願いして3・4年生の体育の授業として、タグラグビーを教えていただきました。

ボール運動の学習でラグビーのボール（ゴム製）を運ぶのですが、前へボールは投げてはいけないこと、体に触らずに腰につけたタグを取ることで相手はボールを離さなければならない（パスをする）ことなどのルールで行う運動です。また、活動の



中で相手に対しての思いやりやチームの仲間を大事にする言葉かけなどもいっしょに学習していききました。それぞれの学年で2時間ずつの学習でしたが後半はゲームも行うことができるようになり、楽しく充実した学習となりました。

2年生町探検

10月26日（木）、2年生は生活科の学習で町探検に行ってきました。今回は、玉村町給食センターに行き、施設の見学や栄養職員の方から給食についていろいろなお話を聞いてきました。食材や働く人たちの様子が良く分かる貴重な学習となりました。

6年生短歌教室

11月9日（木）、土屋文明記念館のご協力短歌の歌人をお招きし、6年生の国語の授業で子どもたちが作った短歌について1つ1つ講評をいただき、それぞれの良さやこう工夫するとさらに良い短歌になるというアドバイスをいただきました。さすがに歌人として活躍されている方の言葉には説得力があり、聞いていてなるほどと思う場面が多くありました。また、子どもたち一人ひとりの短歌もとても味わいがあり、素敵な短歌ばかりでした。とても有意義な学習の時間となりました。

